

# 中期計画2020の概要と当期の取り組み

当社は、10年後にありたい姿としてグループビジョンを策定し、その達成に向けロードマップを作成しています。中期計画を3回積み重ねることで、グループビジョンの実現を目指しています。

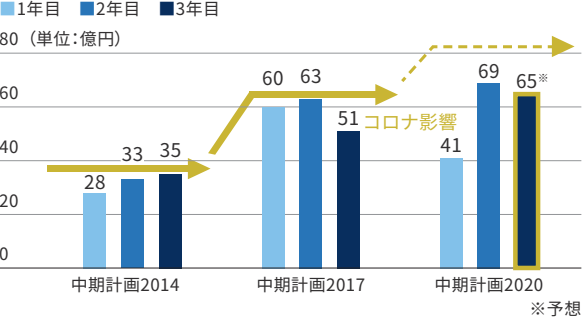
中期計画2020（2021年3月期～2023年3月期）はグループビジョン実現に向けた取り組みの最終段階の位置づけです。

## 中期計画2020における経営目標

経営数値目標（単位：億円）

|                     | 2021/3期<br>実績 | 2022/3期<br>実績 | 2023/3期<br>予想 |
|---------------------|---------------|---------------|---------------|
| 営業利益                | 60            | 104           | 110           |
| 経常利益                | 61            | 114           | 110           |
| 親会社株主に帰属する<br>当期純利益 | 41            | 69            | 65            |
| ROA                 | 0.7%          | 1.2%          | 1.3%          |

親会社株主に帰属する当期純利益の推移



戦略1 「コア領域の拡充」：強みを活かした当社らしい“サービス”の進化

概要

ベンダーとの新たなサービスの確立

成長分野における専門事業の加速

顧客基盤の拡充と営業企画・推進機能の活用

取り組み状況

概要

ベンダーとの新たなサービスの確立

成長分野における専門事業の加速

顧客基盤の拡充と営業企画・推進機能の活用

取り組み状況

概要

ベンダーとの新たなサービスの確立

成長分野における専門事業の加速

顧客基盤の拡充と営業企画・推進機能の活用

取り組み状況

戦略2 「新事業の収益化」：非金融含む当社ならではの“新事業”の収益化

概要

金融サービス周辺で着実に収益を獲得するとともに、ノウハウやプレゼンスを向上し、地域活性化につながる当社ならではのサービスの実現

■エネルギー

■農業

■観光

■ヘルスケア

取り組み状況

概要

金融サービス周辺で着実に収益を獲得するとともに、ノウハウやプレゼンスを向上し、地域活性化につながる当社ならではのサービスの実現

■エネルギー

■農業

■観光

■ヘルスケア

取り組み状況

概要

金融サービス周辺で着実に収益を獲得するとともに、ノウハウやプレゼンスを向上し、地域活性化につながる当社ならではのサービスの実現

■エネルギー

■農業

■観光

■ヘルスケア

取り組み状況

戦略3 事業戦略を支える経営基盤の強化

概要

多様な働き方に対応しうる業務フローの確立、及び効率的かつ高品質なオペレーションの実現

■業務プロセス

■ITインフラ

■人材開発

■スタッフ機能

取り組み状況

概要

多様な働き方に対応しうる業務フローの確立、及び効率的かつ高品質なオペレーションの実現

■業務プロセス

■ITインフラ

■人材開発

■スタッフ機能

取り組み状況

概要

多様な働き方に対応しうる業務フローの確立、及び効率的かつ高品質なオペレーションの実現

■業務プロセス

■ITインフラ

■人材開発

■スタッフ機能

取り組み状況

※1 PPP：Public Private Partnershipの頭文字を取ったもの。PFIはPPPの手法の一つ。

※2 ウェアハウジング事業：物件（不動産）の取得・一時的保有と、その後の投資法人への当該物件の優先的な取得機会の確保までの一連の流れを総称したもの。